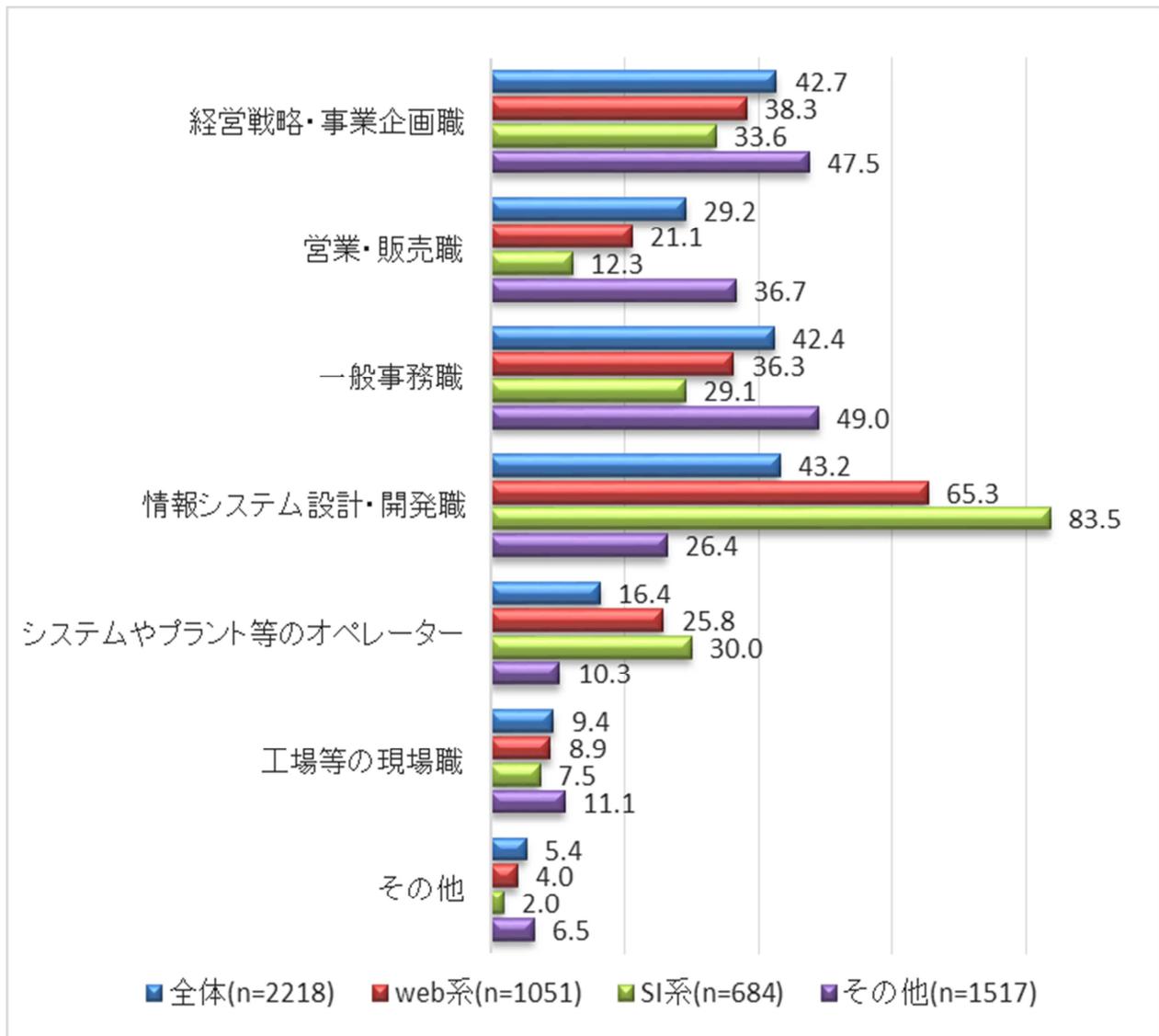


2)-3 やりたい仕事

学生がやりたい仕事は、Web系、SI系とも、情報システム設計・開発職が最も多かった。

図表 4-11 やりたい仕事（複数回答）

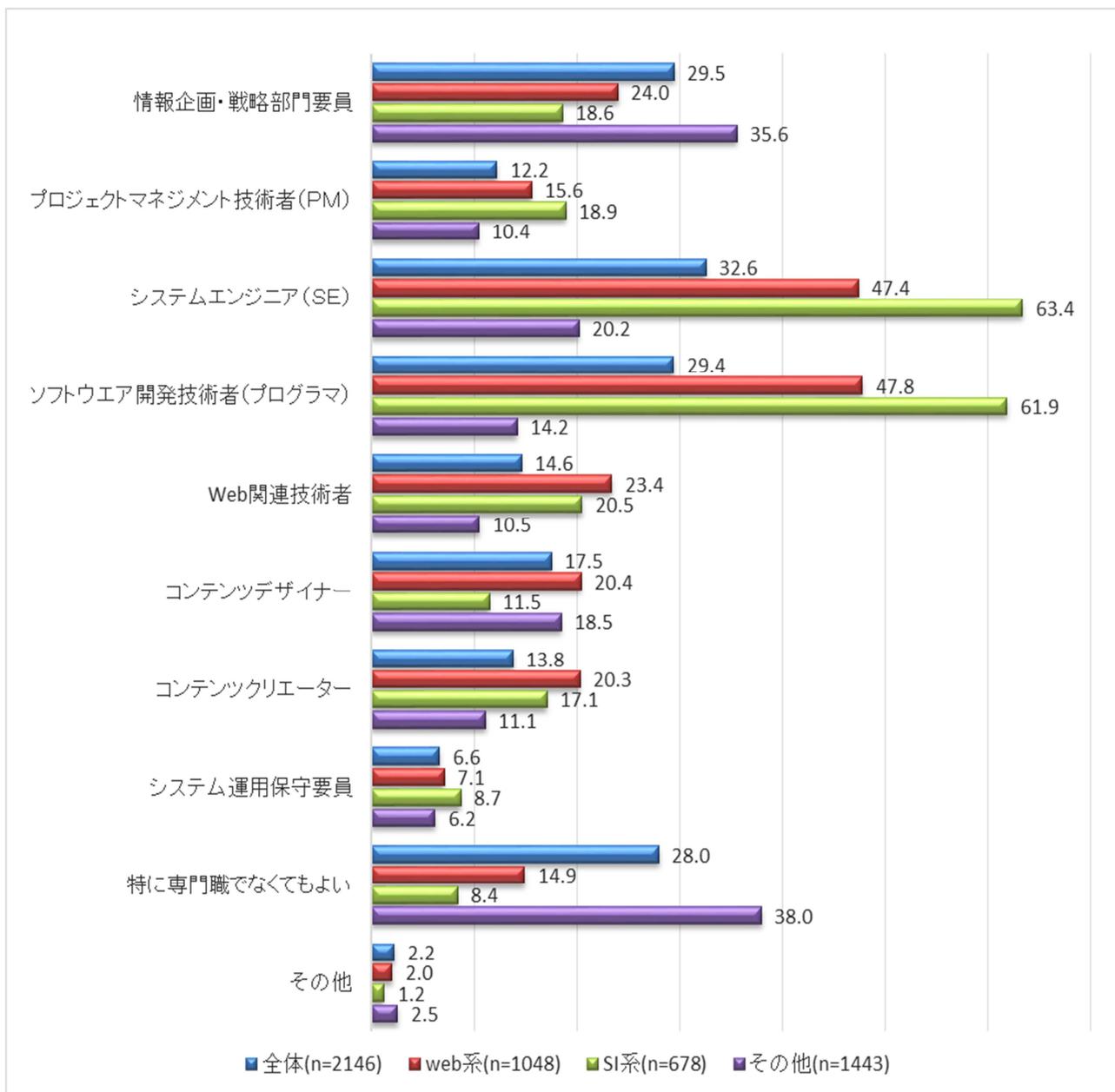


2)-4 やりたい職種

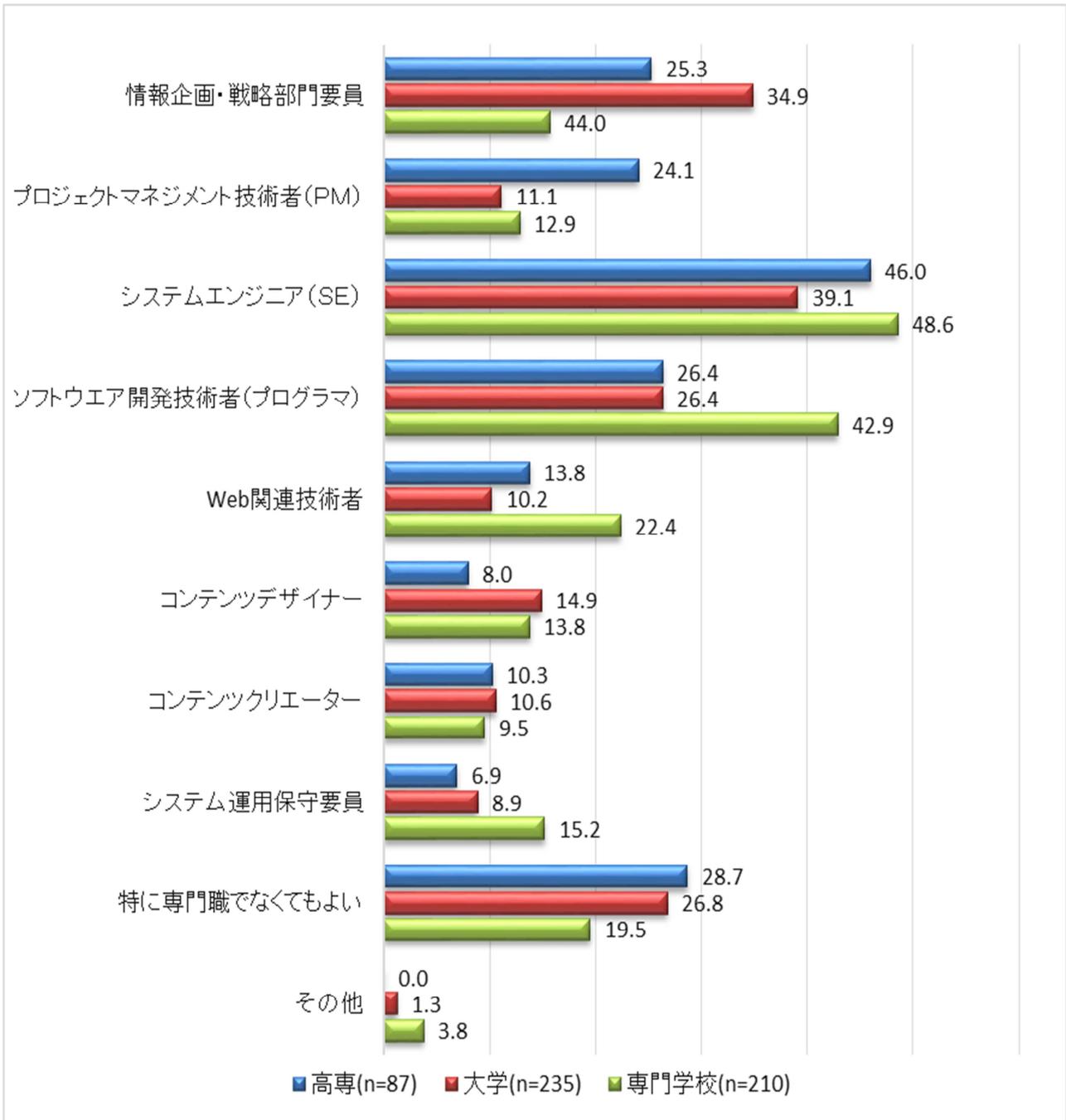
やりたい職種としては、Web系、SI系とも、システムエンジニア（SE）とシステム開発技術者が大半を占めている。

学校別卒業年次生で見ると、高専では「システムエンジニア」、大学では「情報企画・戦略部門要員」「システムエンジニア」、専門学校では「システムエンジニア」「ソフトウェア開発技術者」「Web開発技術者」が高い割合となっているが、「特に専門職でなくてもよい」との回答も一定割合あった。

図表 4-12 やりたい職種（複数回答）



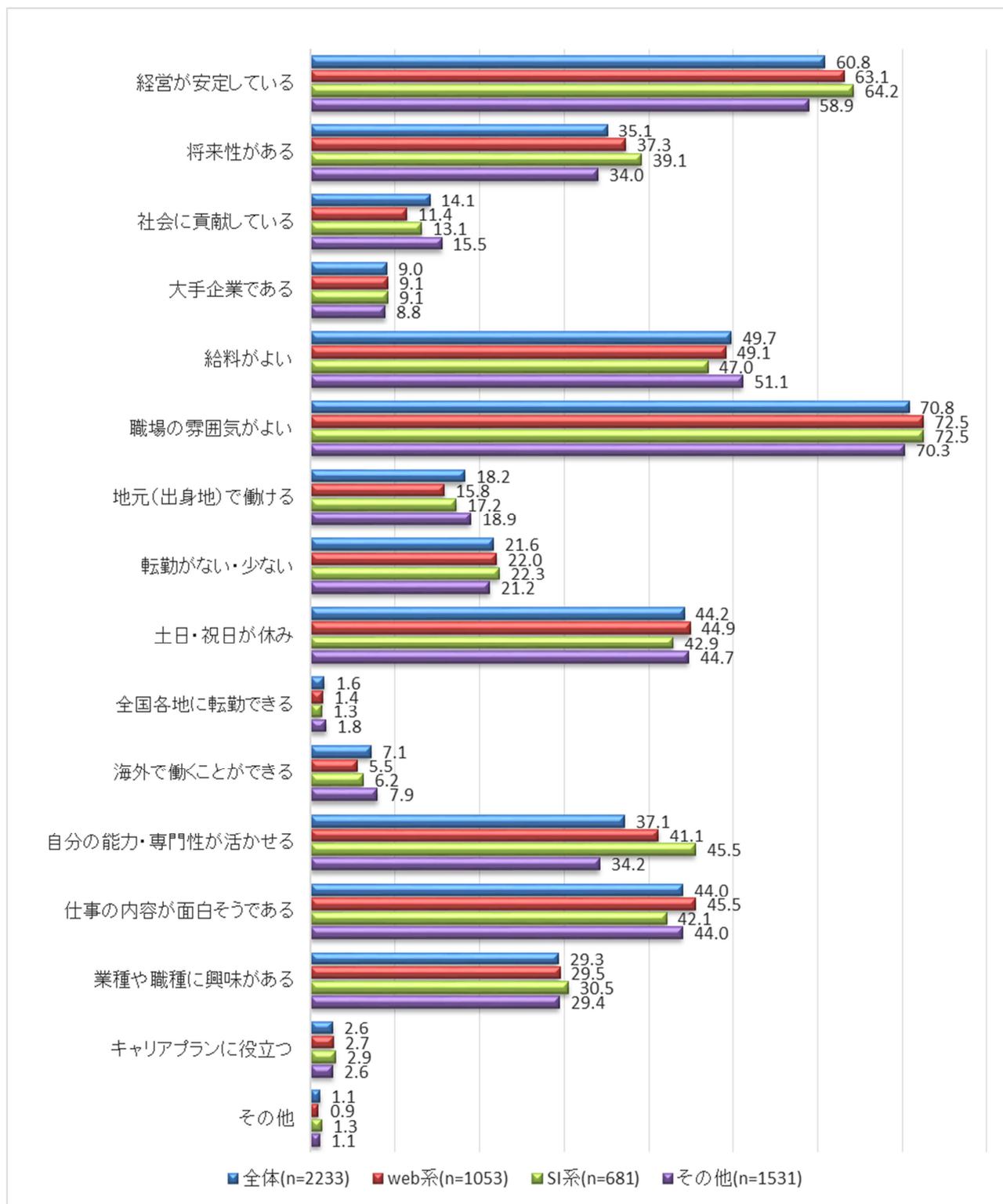
図表 4-13 学校別卒業年次生のやりたい職種（複数回答）



2)-5 企業選択で重視すること

学生が企業選択で重視することは、「経営が安定している」「職場の雰囲気がよい」との回答が多く、やりがいのある仕事を安定して行える環境を求めている。

図表 4-14 企業選択で重視すること（複数回答）

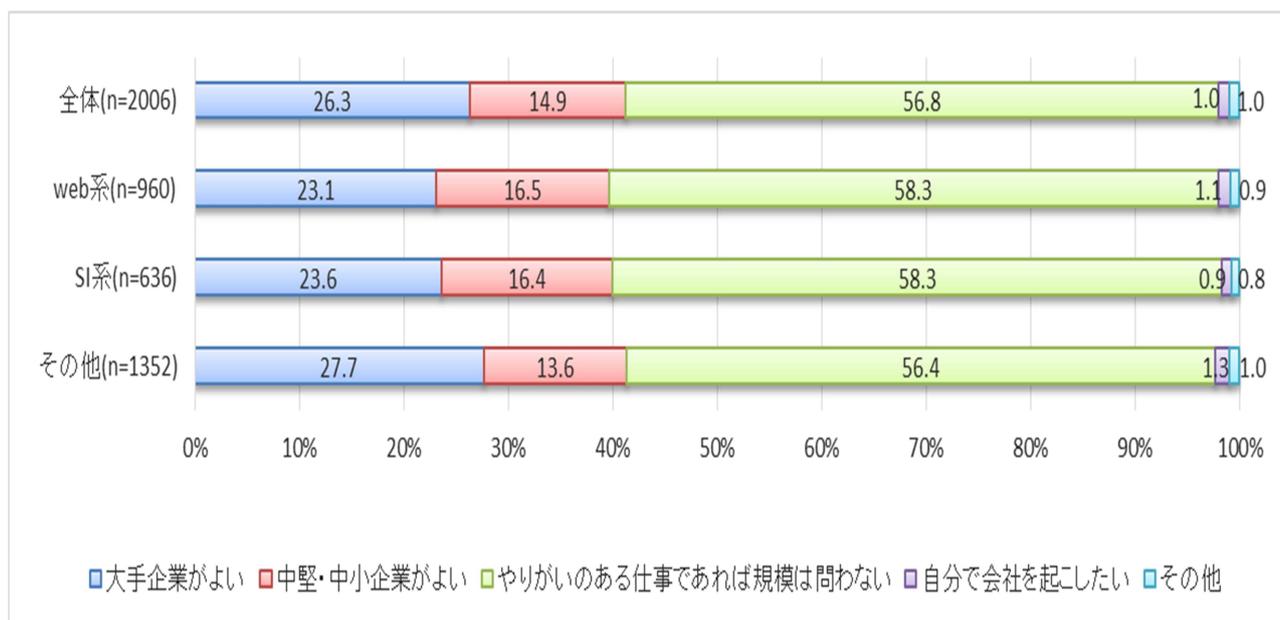


2)-6 就職したい企業の規模

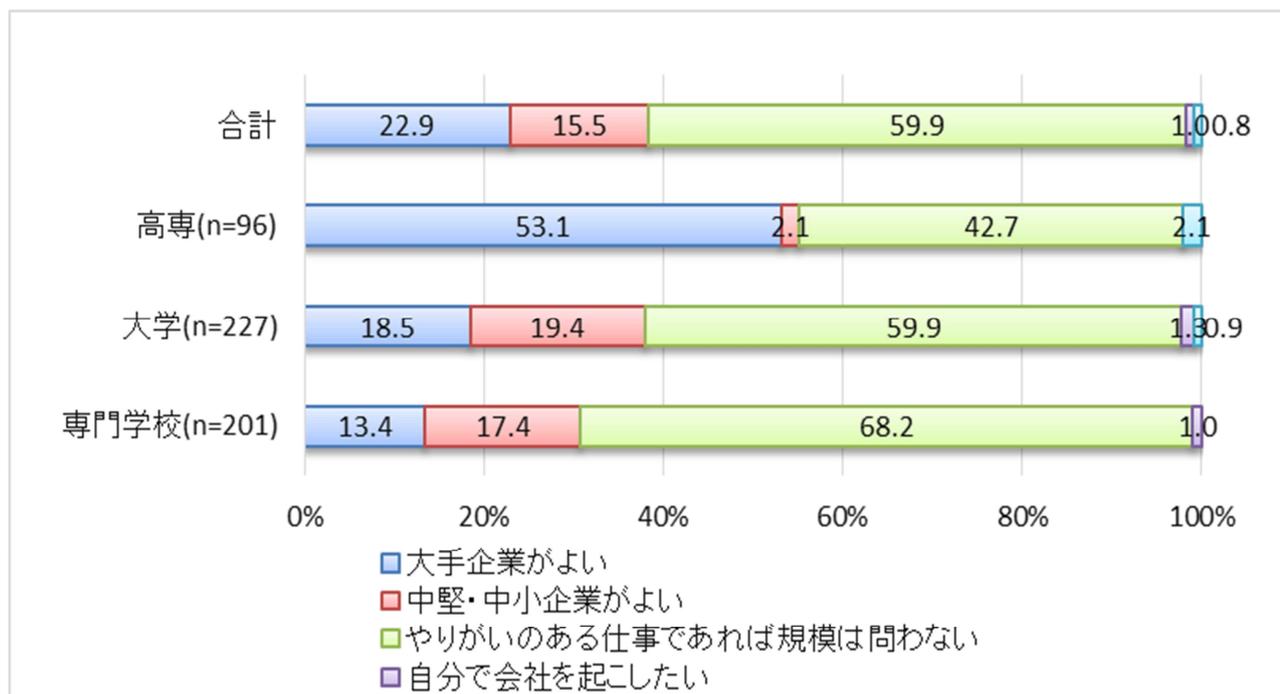
就職した企業の規模では、60%近い学生が「やりがいがあれば規模は問わない」としており、企業に就職するというよりも、やりがいのある仕事をしたいとの意向がうかがえる。

一方、学校別卒業年次生で見ると、高専の「大手企業がよい」53.1%が突出している。

図表 4-15 就職したい企業の規模



図表 4-16 学校別卒業年次生の就職したい企業の規模



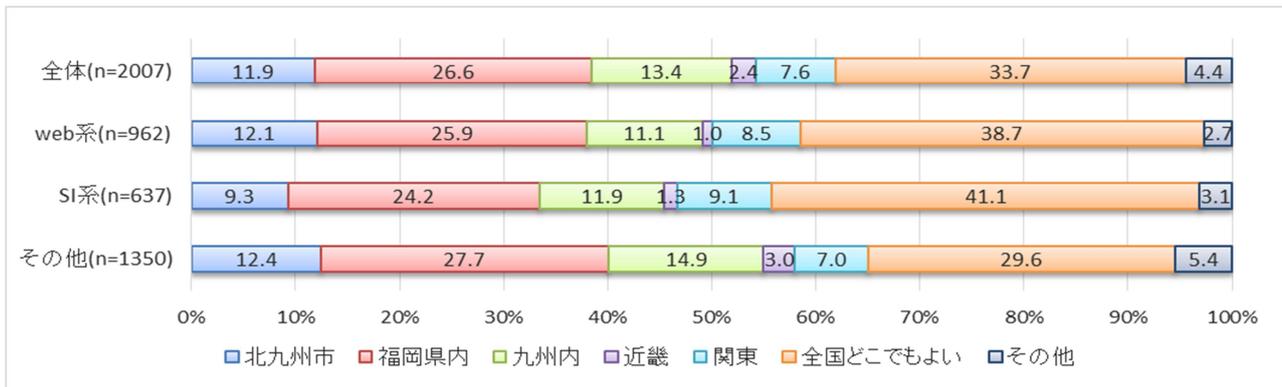
2)-7 働きたい地域

働きたい地域としては、「福岡県内」と「どこでもよい」が拮抗している。また、若干ではあるがWeb系の方が、地元指向が強い。

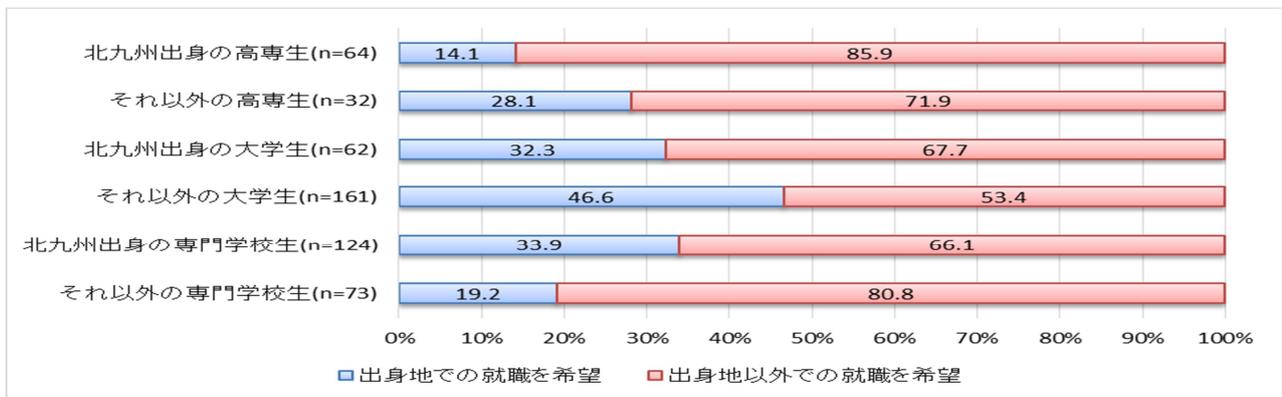
さらに、学校別卒業年次の「出身地（出身地と同じ場所）で就職したい」意向を集計したところ、大学及び専門学校では地元志向が強く、高専は若干ではあるが地元指向が弱い。

また、北九州市出身の男女の就職希望地を集計したところ、男性では 19.5%、女性では 28.1%が北九州市で就職したいと回答しており、女性の方が地元指向は強い。

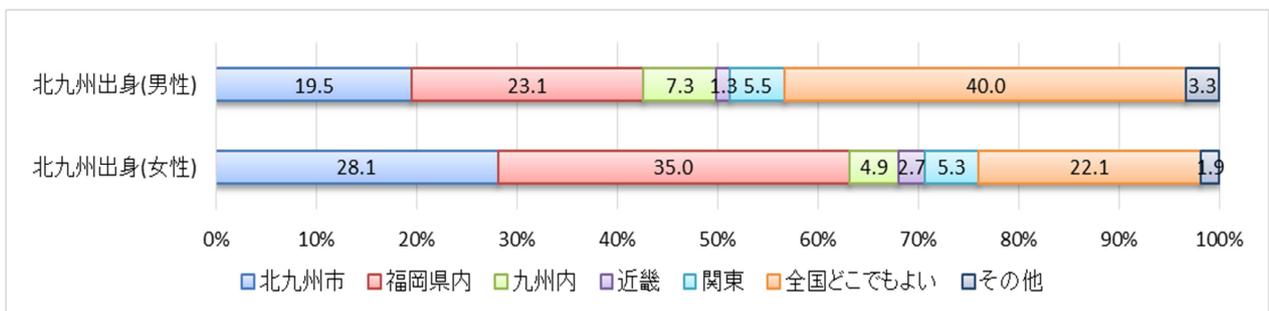
図表 4-17 働きたい地域



図表 4-18 学校別卒業年次生の出身地での就職希望



図表 4-19 北九州出身者男女の就職希望地

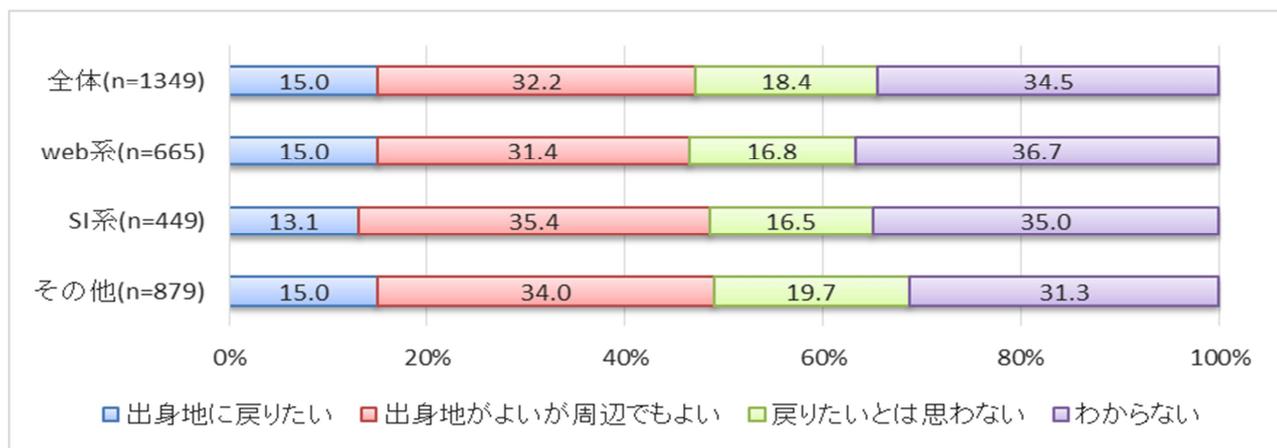


2)-8 地元へのUターン意向

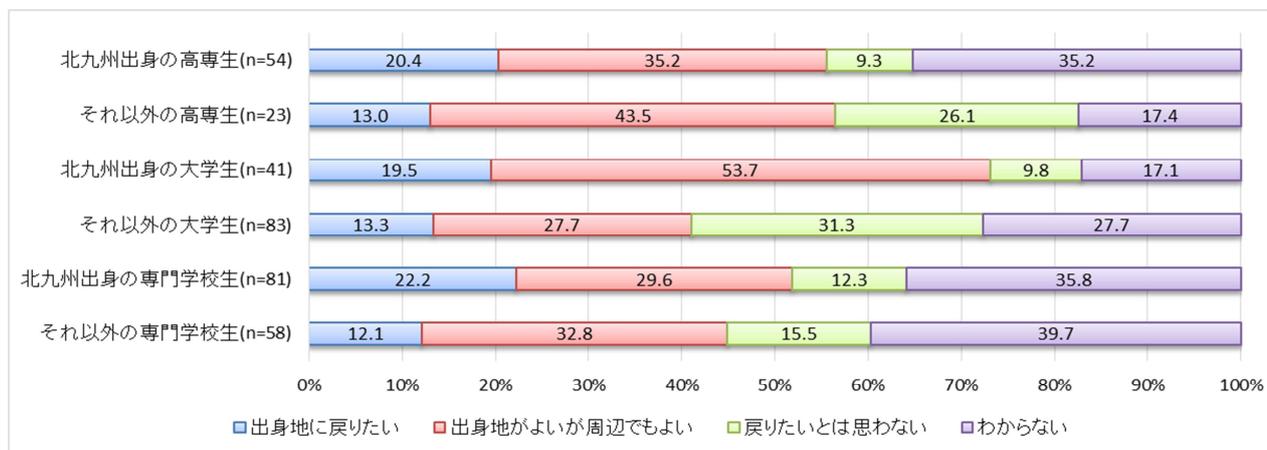
将来的には地元に戻りたいとする学生が大半を占めており、Uターン指向が強いことが分かる。

また、学校別卒業年次生でみると、北九州市出身者のUターン指向は学校間で大きな差異はなく、さらに、男女間においても違いは見られない。

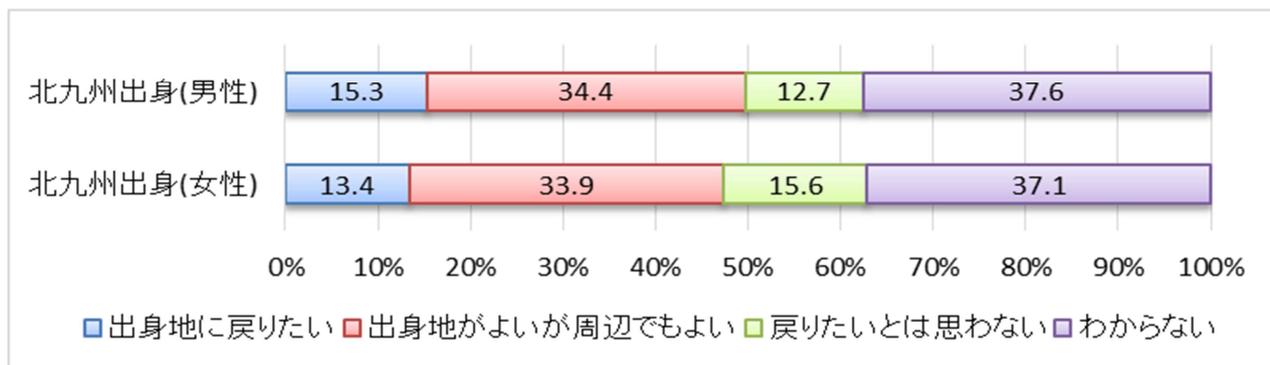
図表 4-20 地元へのUターン意向



図表 4-21 学校別卒業年次生の地元へのUターン意向



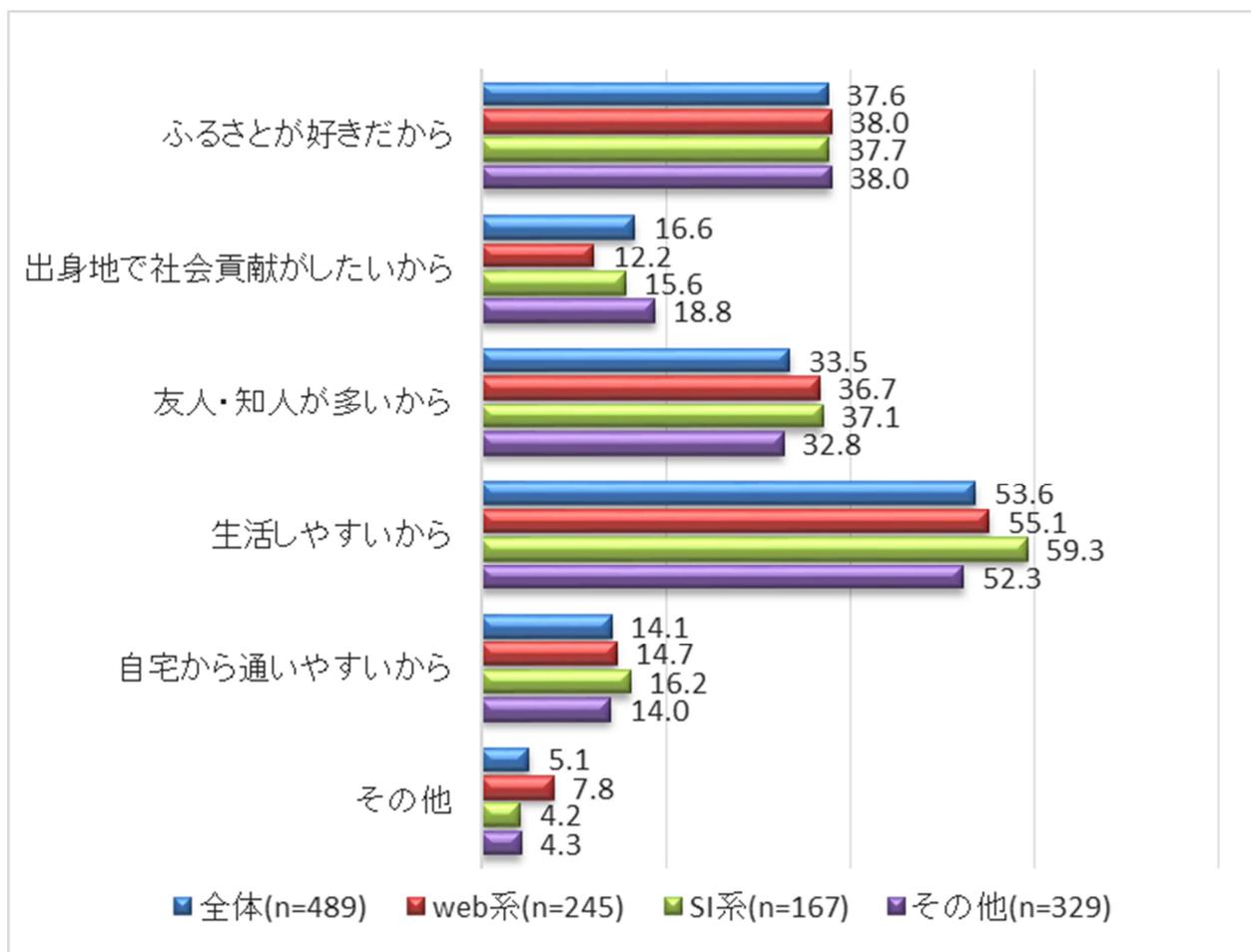
図表 4-22 北九州出身者男女のUターン意向



2)-9 Uターンしたい理由

Uターンしたい理由では、50%を超える学生が「生活がしやすいから」と回答し、次いで「ふるさとが好きだから」「友人・知人が多いから」となっており、生活環境を重視していることがうかがえる。

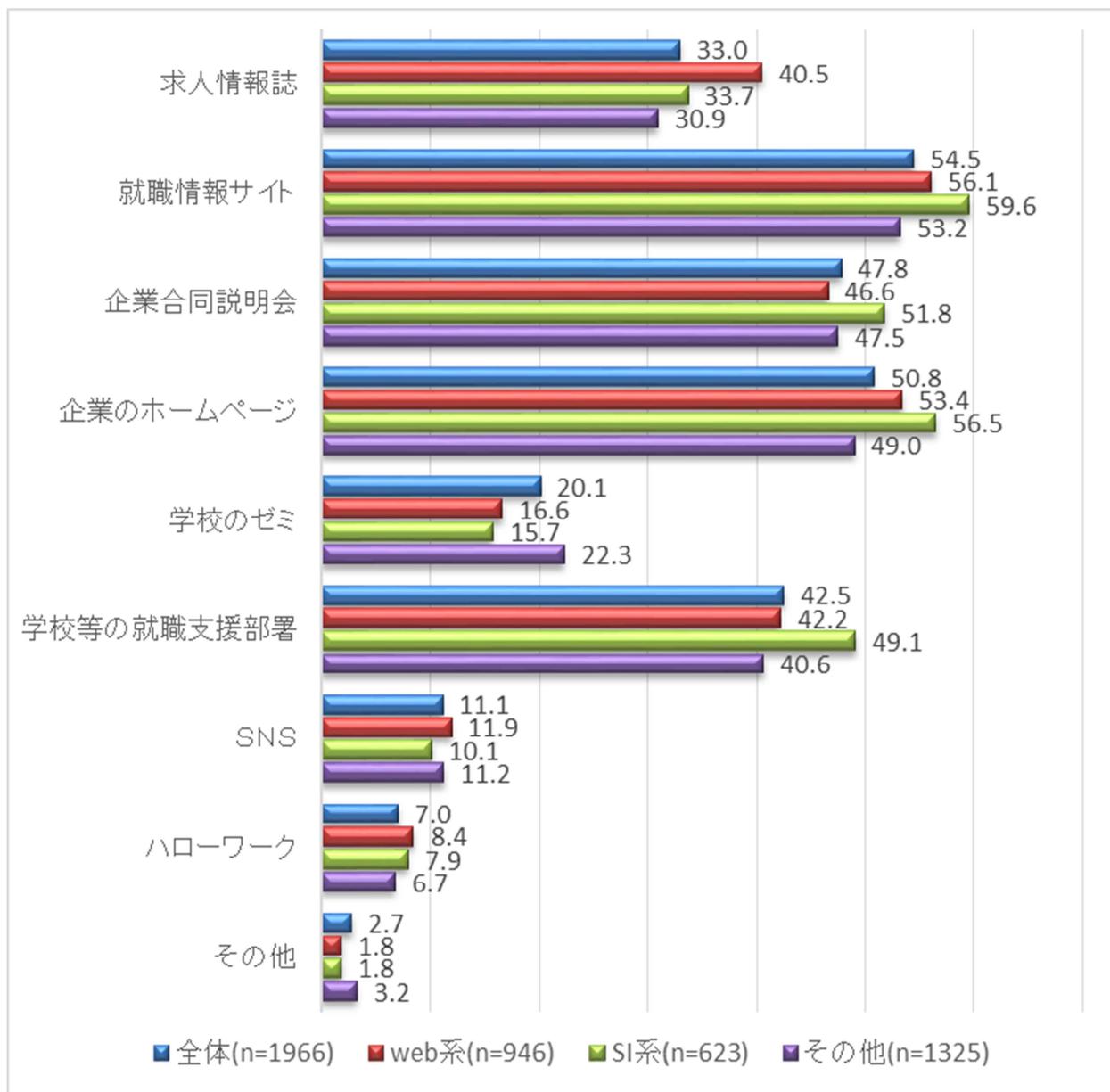
図表 4-23 Uターンしたい理由（複数回答）



2)-10 就職活動で利用するもの

就職で活用する情報としては、ネットによる「就職情報サイト」が最も多く、次いで、「企業のホームページ」「企業合同説明会」「学校等の就職支援」と続いている。

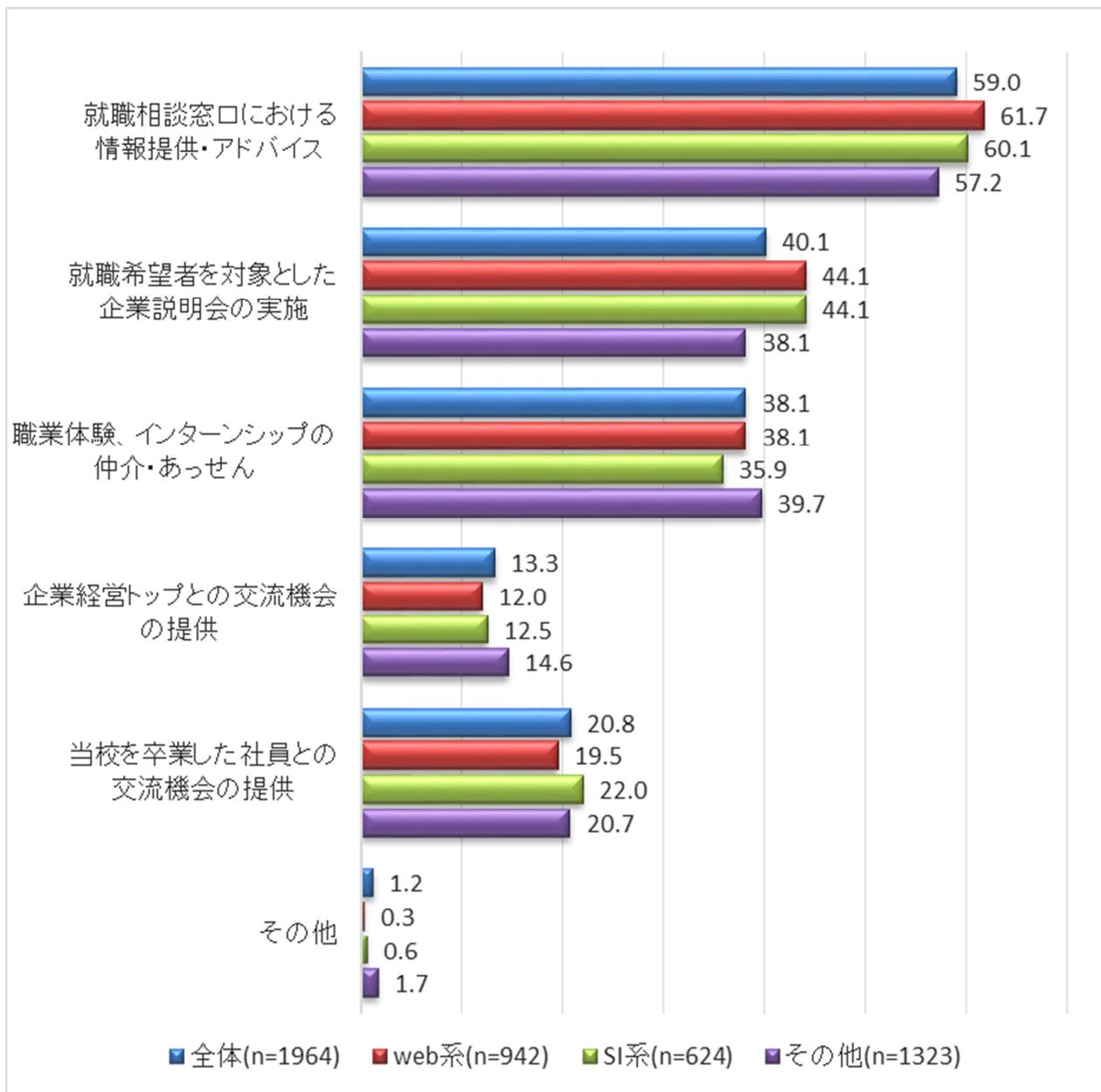
図表 4-24 就職活動で利用するもの（複数回答）



2)-11 就職活動で教育機関に望むこと

教育機関に望むこととしては、「就職に関する情報提供やアドバイス」が最も多く、次いで、「企業説明会の実施」「職業体験やインターンシップの仲介・あっせん」となっている。

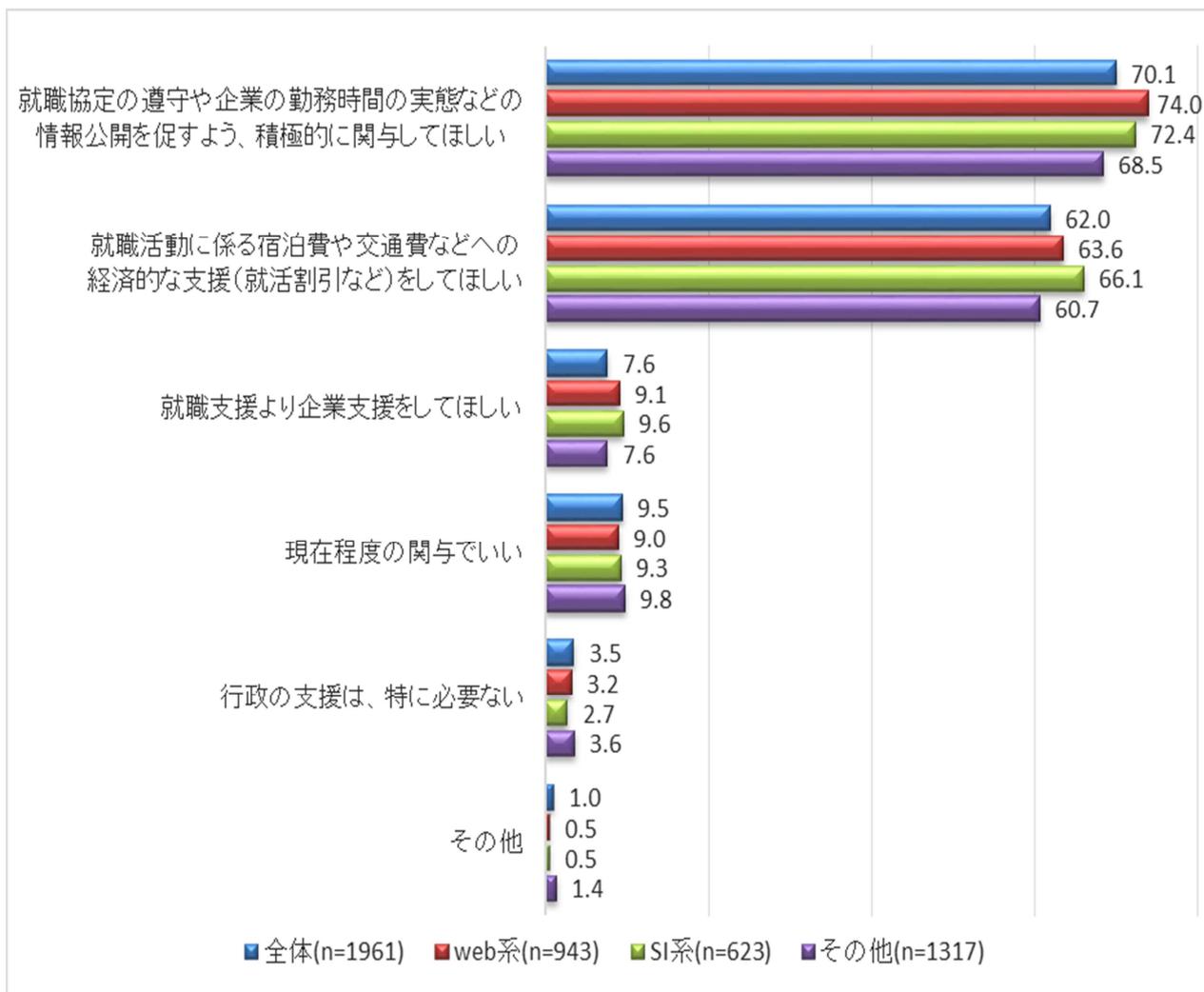
図表 4-25 就職活動で教育機関に望むこと（複数回答）



2)-12 就職や仕事で北九州市等に望むこと

北九州市等に望むこととして、「就職協定の遵守や企業の勤務実態などの情報公開への関与」と「就職活動に際する宿泊費や交通費などの経済的支援」との回答がほとんどである。

図表 4-26 就職や仕事で北九州市等に望むこと（複数回答）



2)-13 北九州市への要望

全体的に、IT企業の誘致や就職活動支援に関する意見が多く寄せられた。以下は、その主な内容である。

<就職に関連した一般的意見>

- ・北九州は地元でもあり、とても住みやすいため、ずっとここで生活していきたいと思っている。
- ・北九州市での雇用先を増やすことは、北九州市にとっては良いことかもしれないが、周りを見ると、どうも地元指向の学生が多いように感じられる。地元を愛することは悪いことではないが、もっと学生が全国に、さらには世界へとばたける、そういった道もあるのだという点も考慮してほしい。

<就職活動支援に関する意見>

- ・北九州市や福岡県の主な企業を教えてほしい。
- ・企業と対話する機会を増やして、企業と学生との距離をもっと近づけてほしい。
- ・全国の企業とタイアップして半年～1年のインターンシップ制度を企画して実施してほしい。
- ・企業と学生の交流の場をより増やしてほしい。
- ・北九大に企業の担当者が来て企業説明をする機会があるが、そういう機会をもっと増やしてほしい。
- ・北九州市での説明会を増やしてほしい。特に小売業界の企業は福岡市に集中しがちだからである。
- ・学生はどのような企業が北九州にあるのか知らないので、企業やそこで働く人を知る機会を作してほしい。
- ・大手企業だけでなく、一般人はあまり知らないが、面白いことをしている中堅・中小企業の情報をもっと知りたい。
- ・北九州市の企業の合同説明会等をしてほしい。インターンシップの受入をもっとたくさんの企業にしてほしい。
- ・留学生を積極的に採用する企業の説明会を開催してほしい。
- ・仕事で活かせるような技術を身に付けるためスキルアップの支援をもっと増やして、そこで企業の人とつながりが持てたらいいと思う。

<企業や公的機関に対する要望>

- ・近年、ブラック企業という労働環境が劣悪な企業が話題になっているので、まずブラック企業の撲滅から取りかかってほしい。
- ・北九州市内の大学生に対する就職特別枠のようなものを設けてほしい。
- ・女性をもっと採用してほしい。
- ・女子学生は将来の出産、育児を考えて仕事を選ぶ人もいるため、就職支援よりも子どもを育てやすい子育て支援の施策に力を入れてほしい。
- ・高専卒を少し優遇してほしい
- ・大学の数を増やす。もちろん、多くの学生が集まるようまちづくりをきちんと行ってほしい。
- ・現在のように区画整理すらまともにできていない状況では、人が集まらない。このようなアンケート調査の実施は非常に良い。